



順造選ショップ 121号
2022年10月号 無料配信(郵送)をご希望の方は
0120-103-712 FAX.06-6443-2025 https://junzosen.com/

受付時間 9時~18時(土日祝を除く)

ネットでも配信中!

〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目18-5

十月の お便り



死について考える

光文社文庫 遠藤周作

200人に及ぶ末期患者から、死に至る心の動きを解き明かす1冊。



『死ぬ瞬間』
キューブラー・ロス

お盆休みも終わり、玄関の前で「迎え火、送り火」を焚き、お経を唱えながら次の世代にはしっかりとふつと思つていきました。しかし、この習慣もなにか心に染み入るような想いがしますね。ご先祖の魂というか靈があの世とこの世を行き来すると思うだけで、も嬉しくなります。佛教の宗派により違うようですが、余り堅苦しく考えなくともよいよ

うな気がしますよ。死んで焼いたら終わりという人もあれば、いやいやあの世があり、そこに行くのだという派もあり、人それぞれですね。あるのかどうか分かりませんが、私はあの世があると思う方がなんとなく奥行きが深くて気持ちが良いような気がします。

誰が「迎え火、送り火」ということを考えだしたのだろう??こんな本もありますので、興味のある人は読んでみてください。

全ての人に読んでもらいたい本です。特に高齢者は読まれると良いと思います。著者が亡くなつて、もう26年が過ぎたのか?!!と思いつながら読みました。カトリックの遠藤さんが、キリスト教の立場からではなく、日本人としてどう死を迎えたら良いのか?癌の苦しみ、痛みの中で、どう死と向き合つたら良いのだろうか?等について小説家として多くの友人、知人、先輩達の言葉や例を引きながら、死と向き合つて書かれています。現場の話もあり、されながら出会つた医療役に立つ本だと思ひます。素晴らしい本です。

遠藤周作

死について考える

感動したこと!

87歳で元気に生きて過ごせることが、一番有難く感動一杯です。足・腰も問題なく歩け、何でも飲めて、食べられる人は珍しいのではないでしょうか?血液検査は毎月1回していますが、取り立てて問題ある箇所はないようです。勿論、年齢相応の老化はあります。が、活かされているのだという思いが強いです。子供の頃から若い時代にかけては身体が弱かったのですが、人間って不思議ですね。ありがとうございます!!

健康 口メモ

7大ナツツ 健康効果

2021年3月26日号の『女性自身』に左記のような記事がありましたよ。

クルミは認知症予防にも:

医師語る『7大ナツツ健康効果』工藤内科院長で、東洋医学・漢方医である工藤孝文先生だ。工藤先生がとりわけ注目するナツツはクルミ。毎日一つかみのクルミを摂取することが、認知機能の向上につながると研究でわかつております。認知症予防が期待できます。とくに最近は、1年以上続く

コロナ禍において、物忘れに悩む人が増えていきます。自粛生活の中でのコミュニケーションの減少、不安や緊張によるストレスの増大で脳に負担がかかることが多いなどが原因です。物忘れが多くなつたと感じている人は、クルミを食べる習慣をつけてみては。7ナツツとして左記のナツツを挙げられていますよ。

カシュー・ナツツ、クルミ、ピーナツ、松の実、アーモンド、ピスタチオナツツ、マカデミアナツツ。

私は、毎日ナツツは色々食べています。健康維持のためにもナツツは大事なようです。



なにカリズムがよく、自然と身体が動きそうになるのです。ラテン的な情感があるのかもしれませんね。ホレス・シルバーの代表作だそうです。

「願望は絶対に祈りとは願望がなくなつて、はじめて可能なものだ。」暁鳥敏師の言葉です。神社に行って、また仏壇の前で拝むとき、お願いをしたり、助けを求めたりしておられませんか。「祈る」とは何なのでしょう??私はそのような気持ちで手を合わせ、拝んでいます。

江之浦測候所②

順造さんの旅日記



壮麗なアートランドスケープ受付の建物の向かいに、このような建物があり、ここから江之浦測候所の物語が始まります。このドアを開けて入ると、海拔100メートル地点に驚くなかれ、100メートル地長く続くギャラリー!!! 右は石壁に杉本博司の写真が展示され、左は37枚の透明ガラス板が続く:この先はどうなっているのだろう!?

入り口に戻り外に出すぐ横にある階段を下りると大きな石に囲まれた空間!?

